

ごみ減量実践レベル自己チェック



次のごみ減量に関する取組ができているかを自己チェックしよう！

	YES	NO
1 雑がみを含む資源化可能な紙類は、コミュニティ回収や古紙回収業者などを利用し、分別排出している。		
2 プラスチック製の「容器」と「包装」は、汚れを取ってから、分別排出している。		
3 缶・びん・ペットボトルを燃やすごみとわけて分別排出している。		
4 小型金属類・スプレー缶を燃やすごみとわけて分別排出している。		
5 食事の際は、食べキリを実践している。		
6 料理をする際、食品の使いキリを実践している（必要以上に買いすぎていない）。		
7 生ごみを減らすために、ぬらさない・しぼる・かわかすなど水キリを実践している。		
8 資源物の分別のため、コミュニティ回収や資源物拠点回収を利用している。		
9 トレイ、小型家電、電池、蛍光灯などは店頭回収や拠点回収を利用している。		
10 マイバックを利用するなどして、レジ袋を使用しないようにしている。		

ごみ減量の取組を実践してみよう

「YES」の項目はいくつありましたか。自己チェックで「NO」の項目について、次の1から10を参考に実践してみよう。

1 雑がみを含む資源化可能な紙類は、コミュニティ回収や古紙回収業者などを利用し、分別排出しよう。

紙類

新聞、ダンボール、雑がみ(チラシ・カタログ、紙箱、紙袋、包装紙、封筒、雑誌など)



種類別に紙袋に入れるなどして、次の方法で出してください



紙類の出し方

1

地域におけるコミュニティ回収

新聞、ダンボール、雑がみ、古着類などを回収しています。場所により回収品目が異なりますので、ご近所で回収場所・回収日時・回収品目を御確認ください。

コミュニティ回収	
品目	
日時	
場所	

2

古紙回収業者による回収

「雑がみも必ず回収する」旨のステッカーを貼付し、市内を巡回している古紙回収業者が回収します。

古紙回収業者の情報を知りたいときは…

京都市 取組宣言業者

検索

雑がみについては

1・2の出し方が難しい場合

→

3

小型金属類・スプレー缶の定点収集日(月1回)に出す

●回収拠点への持ち込み(随時)

雑がみについては1・2の出し方が難しい場合 → 3 小型金属類・スプレー缶の定点収集日(月1回)に出す

2 プラスチック製の「容器」と「包装」は、汚れを取ってから、分別排出しよう。

プラスチック製の「容器」と「包装」

トレイ類、ボトル類、袋類、カップ類、キャップ類、緩衝材など



注意点

- ・資源ごみ用の指定袋を使う
- ・中身を空にして、洗ってから出す
- ・缶・びん・ペットボトルの袋とは必ず別々に
- ・食材トレイはできるだけ店頭回収へ
- ・二重袋は禁止

3 缶・びん・ペットボトルを燃やすごみとわけて分別排出しよう。

缶・びん・ペットボトル

食料・食品用の缶やびん、飲料・酒類・しょうゆ用のペットボトルなど



注意点

- ・資源ごみ用の指定袋を使う
- ・ペットボトルのふたとラベルははずす
- ・中身を空にして、洗ってから出す
- ・缶とペットボトルはつぶさない

4 小型金属類・スプレー缶を燃やすごみとわけて分別排出しよう。

小型金属類・スプレー缶

なべ、やかんなどの最長部がおおむね30cm以下の金属類など



注意点

- ・中の見える透明な袋に「金属」と表示したものを使う
※京都市指定の有料指定袋をお使いいただく必要はありません
- ・スプレー缶は中身を使い切って、穴を開けずに出す
- ・油污れを落としてから出す

マンションにお住まいの方（民間業者が収集している場合）

市内には民間業者がごみを収集するマンション等があります。この場合は京都市収集のルールとは異なる場合がありますので、お住まいのマンションの管理者等にご確認ください。

燃やすごみ

民間業者が収集する場合



透明な袋(無色透明または白色透明)で出す

資源ごみ

京都市が収集する場合



京都市家庭ごみ収集用指定袋「資源ごみ」用に入れ資源ごみの収集場所に出す

5 食事の際は、食べキリを実践しましょう。

「使いキリ」 買いすぎない、買ったものは使いキリ

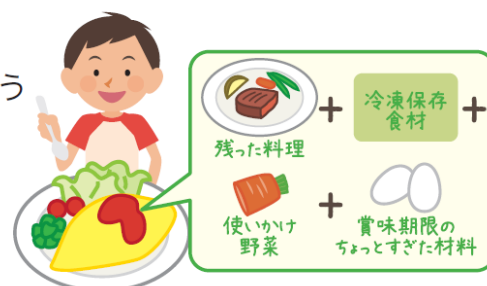
- ① 出かける前の冷蔵庫チェックを忘れずに
- ② 献立を考えて、使うものだけを買うものかごへ
- ③ 野菜・果物を正しく保存、肉・魚の余りは「小分け」して冷凍！
- ④ 冷蔵庫を整理整頓、こまめに在庫チェック。省エネ、節約効果もあって◎。



6 料理をする際、食品の使いキリを実践しましょう。

「食べキリ」 もったいない！とにかく食べキリ

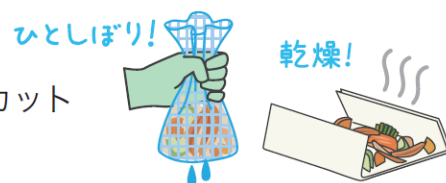
- ① せっかくのお料理、できるだけ残さずおいしく食べましょう
- ② 残り物は、冷蔵か冷凍保存して、忘れずに食べましょう
- ③ 残り物アレンジレシピも試してみてください！
- ④ 「賞味期限切れ」＝「捨てなきゃ」ではありません！



7 生ごみを減らすために、ぬらさない・しぼる・かわかすなど水キリを実践しましょう。

「水キリ」 スリムに水キリ

- ① ベチャベチャで重いし、臭うし、燃えにくい！とにかく水分をカット
- ② まずぬらさない。そしてひとしぼり。さらに乾燥！



8 資源物の分別のため、コミュニティ回収や資源物拠点回収を利用しましょう。

9 トレイ、小型家電、電池、蛍光灯などは店頭回収や拠点回収を積極的に利用しましょう。

コミュニティ回収

京都市では、地域の皆様の自主的なごみ減量・リサイクル活動の取組を支援するため、町内会やご近所のグループなどによる、資源物の集団回収を実施しています。

- 新たにコミュニティ回収をはじめたい場合は、各区役所・支所内のエコまちステーションまでお問い合わせください。



拠点回収（16品目）

新聞・ダンボール 	雑がみ（紙箱、包装紙など） 	紙パック 	使用済 てんぷら油 	古着類（古着、布など） 	乾電池
ボタン電池 	充電式電池（小形二次電池） 	蛍光灯 	水銀体温計・水銀血圧計 	小型家電（高さ30cm×横40cm×奥行40cmのもの） 	記憶媒体類（CD、VTRなど）
インクカートリッジ 	リユースびん（一升びん、ビールびん） 	刃物類（包丁、はさみなど） 	使い捨てライター 	資源物回収マップでご確認ください 資源物回収マップ 検索	

● 資源物回収拠点

各区役所・支所内のエコまちステーションや各まち美化事務所、上京リサイクルステーション、京都市内の協力店などで、資源物の拠点回収を行っています。一部取り扱っていない品目がありますので、事前にお問合せいただくか、資源物回収マップでご確認ください。

10 マイバックを利用するなどして、レジ袋を使用しないようにしましょう。

マイバッグを使おう

スーパーなどに買い物に行くときはマイバッグを持って行きましょう。繰り返し使えるので、レジ袋の利用を減らすことができます。



- お問い合わせは、ごみ減量推進課（075-213-4930）、お近くのまち美化事務所又はエコまちステーションへお願いします。

- 北部まち美化事務所（724-8881）
- 山科まち美化事務所（573-2457）
- 西部まち美化事務所（882-5787）
- 伏見まち美化事務所（601-7161）
- 北エコまちステーション（366-0155）
- 左京エコまちステーション（366-0821）
- 右京エコまちステーション（366-0190）
- 醍醐エコまちステーション（366-0311）
- 下京エコまちステーション（366-0186）
- 西京エコまちステーション（366-0192）
- 伏見エコまちステーション（366-0196）
- 東部まち美化事務所（722-4345）
- 南部まち美化事務所（681-0456）
- 西京まち美化事務所（391-5983）
- 上京エコまちステーション（366-0776）
- 中京エコまちステーション（366-0180）
- 山科エコまちステーション（366-0184）
- 東山エコまちステーション（366-0182）
- 南エコまちステーション（366-0188）
- 洛西エコまちステーション（366-0194）
- 深草エコまちステーション（366-0198）

この印刷物は、不要になりましたら、コミュニティ回収や古紙回収などにお出しください。

京都市環境政策局循環型社会推進部ごみ減量推進課
〒604-0924 京都市中京区河原町二条下る一之船入町384 ヤサカ河原町ビル8階
TEL:075-213-4930 FAX:075-213-0453 平成27年6月発行 京都市印刷物第274238号



この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入が使われています

